

提出順	6	発言順	6	令和 2 年 11 月 24 日
				午前・午後 / 時 34 分受領

(4 枚中 NO. /)

2020 年 11 月 24 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 遠藤 武文

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 12 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20 分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	学校給食センターの今後のあり方の説明の前に公会計化の進捗について説明がないことについて		
質問の要旨 (具体的に記載してください)			
1. 市長答弁について			
「公会計について研究を進めるよう担当部局へ指示を出した」2015年3月。「前向きにとらえていく課題」2018年12月。現状、どんな研究、検討をしているのか。			
① 業務システムの検討はどこまで進んでいるのか。			
② 特別会計か一般会計か。それぞれについてシミュレーションしているのか。			
③ 今任期中に公会計化を実現する心積もりはあるか。			
2. 5月の一般会計補正、給食費補助1,967万円について			
① 食材、調達先などの詳細については市民が知る必要はないと思うか。			
② 1月に年間調定する額を市民に説明する必要はないと思うか。			
3. 給食費の保護者負担について			
学校給食法第11条2項は保護者の負担範囲を定めているだけ。安曇野市学校給食費会計事務処理規定第2条は納入すべき者を定めていない。			
① 保護者負担の法的根拠は？			
② 契約による私債権とするならば、保護者と契約するのは誰か。市長か。教育長か。給食センター長か。			

提出順	6	発言順	6	令和 2 年 11 月 24 日 午前・ 午後 1 時 34 分受領
-----	---	-----	---	--

(4 枚中No. 4)

2020 年 11 月 24 日

安曇野市議会議長 召田 義人 様

安曇野市議会議員 遠藤 武文

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 12 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者	<input type="checkbox"/> 市 長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input type="checkbox"/> 総務部 <input checked="" type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input checked="" type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	アニメがなければ若者に選ばれる街になれないことについて		
質問の要旨（具体的に記載してください） <u>在宅勤務、オンライン授業が定着しても、サブカルチャーが溢れるのは首都圏なので、若者は地方回帰したがる。</u> 1. <u>アニメやゲームに特化したフィルムコミッションの創設を。</u> <u>朝ドラ「おひさま」はその時だけ。聖地巡礼はいつまでも。（大町市 2002 年「おねがい☆ティーチャー」、上田市 2009 年「サマーウォーズ」 今年も聖地 88 に選定）</u> <u>エキストラの手配、役者の対応、道路使用申請等の面倒がなく、費用対効果が高い。</u> <u>仕事はリモートで可、ならば聖地に住んでしまえという需要の獲得で移住定住促進。</u> 2. <u>ポップカルチャーの発信拠点にして、安曇野から日本を、世界を元気に！</u> <u>コスプレ、コミケ、ゲームフェスの開催で集客。市歌を初音ミクに歌わせて配信。</u> 3. <u>e スポーツ大会の開催を。会場は総合体育館。</u> <u>市場規模 59.8 億円（2019 年）。右肩上がり。</u> <u>パブリックビューイング会場でオンライン対戦も可。</u>			